



IAESTE研修報告

東京農工大学
化学システム工学科 3年
八百 多佳実
(2011年度 派遣生)



派遣国

・ オーストリア共和国

研修期間

・ 2011.8.11-2011.9.30

研修先

・ asma

勤務時間

・ 原則 40h/week 有給:2days/month
・ (月-木:7:00-16:30,金:7:00-12:00)

賃金

・ €1000/month

家賃

・ 会社負担

研修概要



首都: WIEN

公用語: ドイツ語

面積: 83,870km²(日本: 377,914km²)

人口: 8,464,000人(日本: 128,056,026人)

人口密度: 99人/km²(日本: 339人/km²)

通貨: ユーロ€



研修国 -オーストリア共和国





asma

- ポリウレタンエラストマー製品を製造する会社
- 1980年に設立
- 過去にも日本からの学生や、マレーシアからの学生を受け入れている。
- 従業員が100名程度の小規模な会社だが、とても雰囲気がいい。



研修先-asma-

研修課題

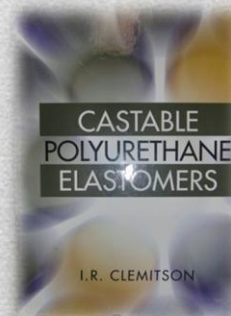
ポリウレタンエラストマーを製造するプロセス設計を行う。

ポリウレタンはその素材を作る際に反応させる物質の配合を変えたり、付加剤の分量を変えることによって大きく性質が異なったものになる。

- ①会社で生産しているポリウレタンをサンプルとして全て自分の力で作ってみる。(100は作りました。)
- ②7つの物理的特性を調査する。
- ③それぞれのポリウレタンの配合のレシピを自分で反応量などを計算して作ってみる。(付加剤を加えたり)
- ④それらの特性の調査。
- ⑤滴定実験などからポリウレタン中のH₂O量測定。
- ⑥それぞれのヒドロキシ量やニトロ基量も正しいかどうか化学的に実験。
- ⑦レポートにまとめる。

+ α の課題レポートなど。

研修内容



1週目

- ・本を用いて基礎的な勉強
- ・課題レポート作成/簡単なサンプルづくり

2週目

<本格的に調査>

物理的特性以外にも化学的特性も

5週目

- ・最終レポート作成
- ・追加調査

6週目

(最終日)
社長さんに成果発表



研修の流れ

6:00

・ 起床

7:00

・ 出勤

8:30

・ Coffee break

12:00-
12:30

・ 昼食

14:00

・ Coffee break

16:30-
17:00

・ 退社

24:00

・ 就寝

1日の流れ





日常生活



週末の過ごし方

(出発前)

あいさつと数字程度の知識。

(日常生活)

日常会話程度なら、英語ができれば大丈夫。
交通機関も割と簡単。

(研修中)

研修内容もすでに知っている知識であれば理解できる。
ただ、使うソフトがドイツ語なのが初めは苦労した！

ドイツ語圏

(研修)

- ・研究室での生活もどき？を体験して来年へのモチベーションアップ！
- ・ポリウレタンエラストマーの特性など。

(国民性)

- ・地元の人と同じ生活をする事で、彼らについてよく知れた。

(勤勉だけれども、遊ぶときはしっかり遊ぶ！)

- ・どこまでも親切にしてくれる国民性に触れて、彼らを見習いたいと思った。

学んだこと

IAESTE研修は、

- 英語を勉強しに行くわけではない。
- 海外の研究の仕方に触れる
- 技術者として給料をもらって働くという経験
- 遠すぎず近すぎずの分野
- 自分にあった期間を選択可能

これらを異文化の中で全身で体験できます！



最後に